

# 英語Ⅳ（中級英会話） -英語でよく出る言葉の色々な使い方を覚えましょう！-

単位数	ナンバリングコード	
2	DFL104	
	教員名	Simon Thollar
	専門	英会話一般、英語の発音、e-learning 一般、動機づけ一般、教育法
	出身校等	タスマニア大学教育学部卒業 タスマニア大学経営文学士、タスマニア大学特別教育修士 英国国立シェフィールド大学日本研究修士
	現職	北海道情報大学 経営情報学部 教授

## 授業形態

前期インターネットメディア授業・後期インターネットメディア授業・後期IPメディア授業

## 授業範囲

教科書の内容すべて

## 試験範囲

授業範囲すべて

【IM授業：試験時参照許可物】  
一切自由 ※ただしWebページ（通信教育部POLITEを除く）と生成系AIの参照は不可とする。  
【IPメディア授業：試験時持ち込み許可物】  
辞書（電子辞書も可）のみ

## 科目の概要

<<<2024年度の内容を暫定公開中です。変更となる場合がありますので後日確認してください。>>>

この授業は会話が基本です。文型等の表現法は、さまざまな場面を想定したモデルを通して紹介します。この講義で紹介する英語は、現在使われている熟語やスラングも含み、実際の英会話を反映するものを選んでいきます。e-Learningの場合は、よくchapter movieを見て下さい。スクーリングの場合は、授業に取り組む姿勢が問われますので、気合いを入れてスクーリングに参加するようにして下さい。

IPメディア授業：毎週、英語と日本語で、ノートにテキストのメインポイントを書かなければなりません。

## 授業における学修の到達目標

この授業は会話力をさらに向上させるコースです。すでに習得している会話力や聞き取りなどをもっと発展させることを重点としています。学生は英語Ⅱで基本的な会話をすでに習得していると思われるので、会話力をさらに上達させることが目標です。

## 講義の方針・計画

全ての講義でテキストを使います。テキストはchapter1からchapter14まであります。会話を基本とし、話すことに重点をおくので、繰り返し練習すること。

### <学習方法>

- (1) chapter movie (on-lineかCD)を見る。
- (2) key sentenceの説明を理解する。
- (3) student exercisesを解く。
- (4) 次のchapterにすすむ。

## 講義の方針・計画

(注) e-Learningの場合は、chapterの問題/選択問題を必ず解くこと。

(注) スクーリングの場合は、講義の流れに従って、積極的に発言すること。

<ながれ>

第1回： Use of the word "how"

第2回： Use of the word "what"

第3回： Use of the word "take"

第4回： Use of the word "have"

第5回： Use of the words "there is/are, many/much"

第6回： Use of the words "it, that, one"

第7回： Use of the word "get"

第8回： Use of the word "give"

第9回： Use of the words "say/speak/tell"

第10回： Use of the words "see/watch/look"

第11回： Use of "almost/nearly/just about"

第12回： Use of numbers, quantities & qualities

第13回： Use of tag questions

第14回： Use of the words "come/go"

第15回： Revision of previous chapters

## 準備学習

以下の準備学習を行う。

(予習) 聴講前に、教科書の該当箇所に目を通してください。

(復習) 聴講後に、教科書の該当箇所を読んで、確認してください。

## 課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法

IM授業は、練習問題を解答すると、解答に応じたコメントを画面に表示する。

## 成績評価の方法およびその基準

IM授業 科目試験：100%

IPメディア授業 科目試験：55%、ノート：15%、宿題：30% (宿題は学生がネット上で直接に提出します。)

## 教科書

書名：HOBBYMAN (第3版)

著者名：Simon Thollar

発行所：丸善プラネット

ISBN：9784863455573

注意事項：

※2024年度から、第3版が発行となりました。

一般書店で入手できない場合は、マイページから指定書店(紀伊國屋書店北海道営業部)へお申し込みください。(既に第2版をお持ちの方は、購入し直す必要はありません。)

## 参考書

なし

## その他

なし

## 試験期間

シラバス検索画面トップページ (<https://syllabus-tsushin.do-johodai.ac.jp/>) 下部の「2025学年暦」を参照

**学習プリント**

あり

**教職科目**

情報5の1（66の6）、商業5の1（66の6）、高校数学5の1（66の6）、中学数学5の1（66の6）

**関連受講科目**

「英語Ⅱ（初級英会話）」を履修済であることが望ましい。

**担当教員の実務経験**

Simon Thollar:

Native speaker

Published 3 text books

Taught over 30,000 university students

Over 10 presentations at international language conferences

Teaching in universities over 30 years

Involved with e-Learning for over 25 years

Summer overseas programs coordinator

Based on the above, the aim of this course is to help you understand and enjoy English.